

製品名: MRRF ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14161**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	28kDa

抗原情報

遺伝子名	MRRF
別名	MRRF; Ribosome-recycling factor; mitochondrial; RRF; Ribosome-releasing factor, mitochondrial
遺伝子 ID	92399.0
SwissProt ID	Q96E11
免疫原	抗血清はヒト MRRF 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 181-230

背景

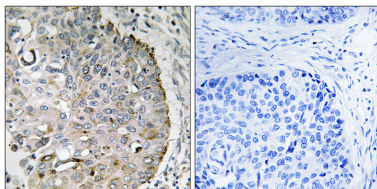
この遺伝子は、ミトコンドリア翻訳機構の構成要素であるリボソームリサイクリング因子をコードしています。コードされているタ

ンパク質は、ミトコンドリア伸長因子 2 (MEF2) とともに、ミトコンドリア翻訳の終結時にメッセンジャー RNA からリボソームを解離させることで、リボソームリサイクリングに機能します。この遺伝子の擬似遺伝子は X 染色体上に同定されています。[RefSeq 提供、2016 年 10 月],機能: タンパク質合成の終結時にメッセンジャー RNA からリボソームを解離する役割を担います。リボソームをある翻訳ラウンドから次の翻訳ラウンドへとリサイクリングさせることで、翻訳効率を高める可能性があります。類似性: RRF ファミリーに属します。、

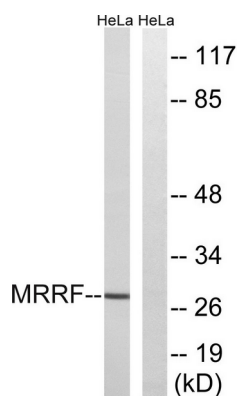
研究分野

-

画像データ



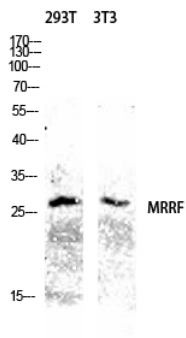
MRRF 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



MRRF 抗体を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 1000 に希釈した MRRF ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



MRRF 抗体を用いた 293T 3T3 の溶解のウェスタンブロット分析。抗体は 1:1000 に希釈した。